

### 1.3.3 製品安全データシート

製品名：L-イソロイシン  
MSDS 整理番号：B13  
作成日：2017年7月1日

---

1. 製品及び会社情報	
製品名	L-イソロイシン
MSDS 整理番号	B13
会社名	テクノサイエンス株式会社
住所	千葉県柏市小青田 3-18-2
電話番号	04-7138-5856
FAX 番号	04-7138-5857
緊急連絡電話番号	04-7138-5856

---

2. 組成、成分情報	
一般名	L-イソロイシン(食品添加物)
成分及び含有量	98.5%以上
危険有害成分 安衛法通知対象	特になし PRTR 法： 該当なし

---

3. 危険有害性の要約	
最重要危険有害性 健康への有害性	眼、皮膚との接触により炎症をおこすことがある。 粉塵や飛沫を吸入するとアレルギー症状を引き起こすことがある。
環境影響	生分解性がある

---

4. 応急処置	
吸入した場合	直ちに空気の新鮮な場所へ移動させ安静にさせる。
皮膚に付着した場合	石鹼と水で十分に洗い流す。もし、刺激を感じるようだったら医師の診断を受ける。
眼に入った場合	直ちに清浄な流水で 15 分以上洗眼し、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	水で口と喉を十分洗い、水を飲ませる。 以上の措置後、必要に応じて医師の処置を受ける。

---

5. 火災時の措置	
消化剤	噴霧水、粉末、二酸化炭素、泡沫
特定の消火方法	粉塵や飛沫が飛散しないように注意して、風上から消火する。
消化を行う者の保護	必要に応じ防塵マスクを着用する。

---

6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	漏出時の処理を行う際には保護具を着用し、粉塵や飛沫が目や皮膚に付着したり、吸入しないようにする。
除去方法	適切なフィルターを備えた装置により真空中で吸い取る等、粉塵や飛沫が飛散しない方法で回収し、残りは大量の水で洗い流す。

---

7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	保護具を着用し、吸入や皮膚・粘膜への付着を防止する。

保管	作業後は手洗い、うがい、洗眼、洗顔を励行する。 高温多湿を避け密閉して保管する。
<b>8. 暴露防止及び保護措置</b>	
設備対策	取扱い場所の近くに、安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設置する。また、局所排気装置を設置する。
管理濃度	設定されていない。
許容濃度	日本産業衛生学会(2003年版) 設定されていない。
保護具	防護眼鏡、防塵マスク、保護手袋、保護衣を着用する。
<b>9. 物理的及び化学的性質</b>	
物理的状态： 色及び形状等	白色の結晶または結晶性の粉末で、においがなくまたはわずかに特異なにおいがあり、味はわずかに苦い。
溶媒に対する溶解性	水に溶ける
<b>10. 安定性及び反応性</b>	
安定性	通常の使用条件下では、安定である。
反応性	通常の使用条件下では、危険性はない。
<b>11. 有害性情報</b>	
局所（皮膚、目等）影響 感作性	皮膚や目に付着すると炎症を起こす場合がある。 粉塵や飛沫を吸入することにより、感作を引き起こす場合がある。
<b>12. 環境影響情報</b>	
残留性／分解性	生物分解性がある
<b>13. 廃棄上の注意</b>	
残余廃棄物	少量の場合は、粉塵や飛沫が飛散しないように注意して洗い流す。大量の場合は粉塵が飛散しないように注意して焼却する。
汚染容器・包装	残余物を水で洗い流すか又は焼却炉で焼却する。
<b>14. 輸送上の注意</b>	
国際規制	該当なし
その他：	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
<b>15. 適用法令</b>	
食品衛生法	